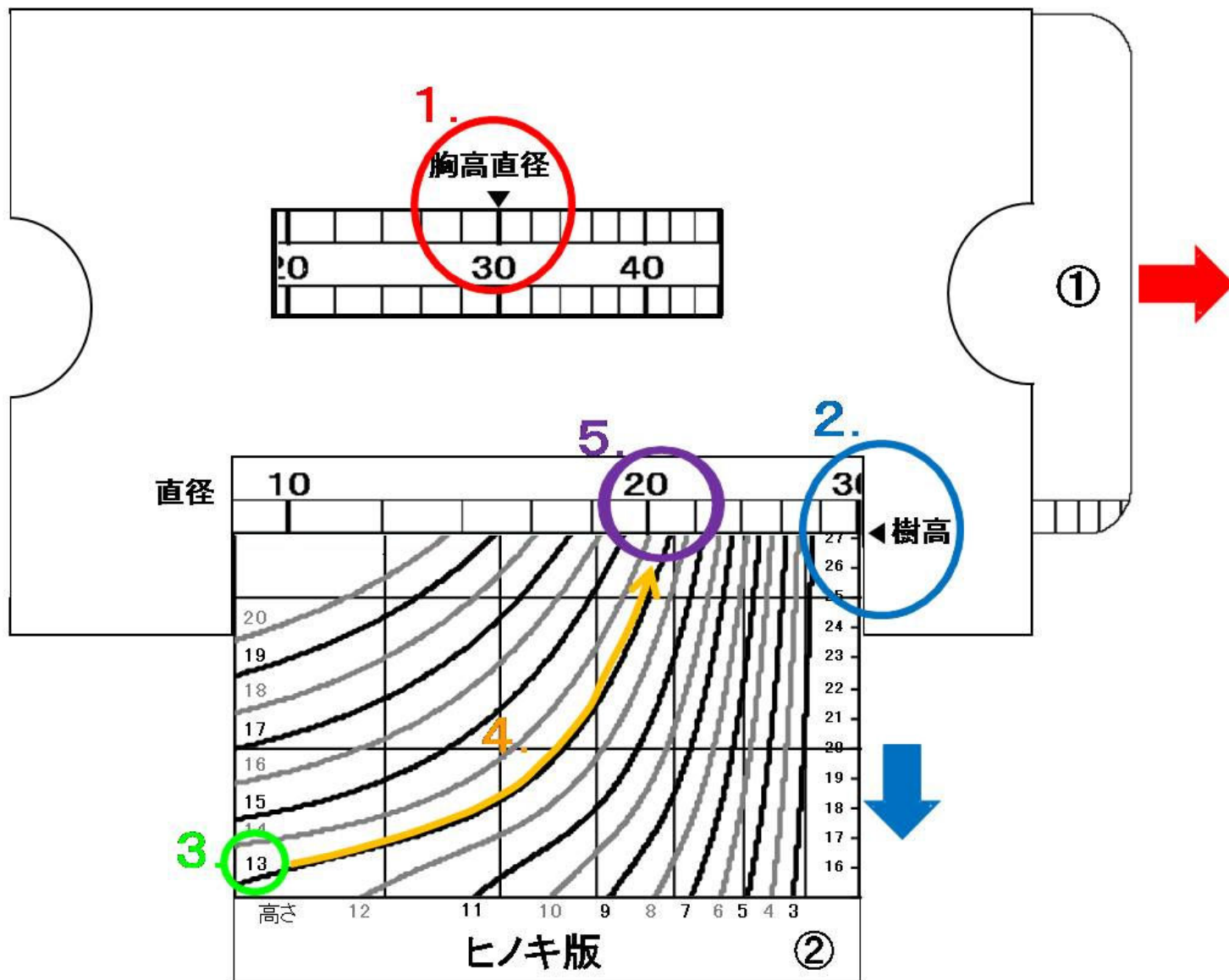


# 細り早見カード使用方法



使い方(上の図を参考にして下さい)

1. ①と書いてあるカードを左右にスライドさせ対象となる木の直径を▼胸高直径に合わせます。 例:30cm

2. ②と書いてあるカードを下にスライドさせ対象となる木の樹高を◀樹高に合わせます。 例:27m

3. ②のカードの下側と左側から、直径を知りたい高さの数字を探します。 例:13m

4. その数字の線を上にたどります。

5. 直径と書いてある目盛りと交わったところが高さの直径になります。 例:21cm

※②のカードを引き抜き裏返して使用することでスギ、ヒノキ両方に対応できます。

# 使用上の注意

## 適応範囲について

原則として、作成のためのデータがある範囲に限られます。また、細り早見カードでは、スペースの都合で割愛した部分があるため適応範囲は以下のとおりです。

スギ: 胸高直径16~50cm, 樹高16~30m  
ヒノキ: 胸高直径16~36cm, 樹高14~26m

## 誤差(実測値 - 予測値)について

正確度を検証するため、実測値と予測値を比較した結果、

スギでは、82%が±2cm以内の誤差でした。  
ヒノキでは、93%が±2cm以内の誤差でした。

細り早見カードは、簡易に高い位置の直径を知るためのツールとして開発しました。上記の誤差があることをご承知の上、採材時の末口径を知るための目安としてお使いください。